



第90期 中間事業報告書

2017年4月1日から2017年9月30日まで

KOA株式会社



KOAからのメッセージ

私たちは、「循環・有限・調和・豊かさ」を
企業経営の価値観に置いています。



創業のビジョン 「農工一体」と「伊那谷に太陽を」

KOAは、かつて農村というコミュニティが崩壊していく中で、ひとりの青年が農村の生活基盤づくりと安定した暮らしをこの地で実現しようと興した会社です。以来、創業者の「伊那谷に太陽を」という夢をかなえるために、「農工一体」というビジョンをめざし、経営が実践されてきました。お百姓がお百姓として暮らしていける環境をつくる、それが創業当時の時代の声でした。

企業ミッション KOAを支える「5つの主体」との 信頼関係構築

そうした先人の意志を引き継ぎ、また今の時代の声に耳を傾けたとき、KOAは、株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係の構築に努めることを企業のミッションといたしました。KOAの経営は株主様をはじめとして、皆様とのお縁に恵まれ、お力添えをいただいで成り立っています。KOAは皆様とお近づきになれたことに感謝し、お付き合いの中で学ばせていただきながら、これらすべての主体にとっての企業価値を高めるため、企業活動に取り組んでいます。

企業経営の価値観 「循環・有限・調和・豊かさ」

企業という存在が、過去にないほど大きな影響力を全世界的に、そして地球規模でもつに至った現在、的確な時代認識の上立った経営・企業活動が求められていると私たちは考えます。20世紀は人口爆発に代表されるような「拡大・無限・征服・利便性」といった人類本位のコンセプトの時代であり、そうしたことのために人類のみならず地球上のあらゆる存在が存続の危機を迎えているのではないのでしょうか。そんな時代の切なる声に対して、私たちは「有限」の考えに立ち、人類を生かしてくれている地球環境とそこに生を受けたすべての生きとし生けるものとの調和を図り、拡大から循環、利便性から調和の中での豊かさを求めるべきではないかと考えます。KOAは企業経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置き、「地球あっての人類、人あっての経営」という空間（場）を、企業活動の中にできる限り設ける努力をしています。さまざまな人々のお縁あってこそKOAの経営が成り立つことを忘れずに、またその人類を生かしてくれている地球との調和を念頭にこれからも企業経営を進めてまいります。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第90期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）中間事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

今、KOAはお客様とともに共創できる研究開発型企業を目指し、さまざまな提案活動に取り組んでいますが、そのひとつの分野に「安心・安全」があります。

これまでKOAは、高精度・高信頼性というお客様の評価をベースに、小型化、高密度実装対応、高耐压、過負荷耐性、耐環境性等の特性を備えた製品群をご提案、ご提供してきました。最近ではこれに加えて、電子機器をより一層安心・安全に使いたいとの要求が高まっています。これに対してKOAが提案しているのが「端子部温度規定」です。

電子機器では、小型化や軽量化に伴う回路基板の高密度実装化（回路基板を小型化して従来と同数の電子部品を搭載する）が進んでいます。抵抗器をはじめとする電子部品の多くは発熱しますが、この高密度実装により基板単位面積あたりの発熱量が増加することから、電子回路の「熱設計」が重要になっています。ところが、現在主流となっている面実装（電子部品を基板に直接取り付ける）タイプの抵抗器には温度測定方法について明確な規定がなく、かつて主流であったリードタイプ（基板にリード線で接続する）用の規定をそのまま使用していました。面実装タイプは、リードタイプとは熱の伝わり方が異なり、周囲の電子部品からの熱影響を考慮しないと最悪の場合、部品の故障や適切な性能を発揮できなくなる可能性があります。KOAは、この熱設計の問題に対し、基板上での熱の伝わり方を考慮した標準試験方法を定めました。これが「端子部温度規定」です。

KOAは、熱設計の権威である国峯尚樹様を顧問に招き、この規定を推進しています。具体的には技術セミナーやお客様訪問の機会に、熱設計についての情報を提供しています。さらに、この規定化を国



際標準とすべく、JEITA(一般社団法人電子情報技術産業協会)を通じて、IEC(国際電気標準会議)に提案を行なう予定です。この活動により抵抗器の適切な使用を促し、故障予防を推進するとともに、電子回路熱設計の最適化への提案も行なっています。こうした活動は廃棄物削減などにもつながることから、広く社会にも貢献できると確信しています。

このような安心・安全につながる価値を提案することは、価値ある製品の提案と同様、抵抗器のリーディングカンパニーとしての我々の使命と考えています。

このようにKOAは、抵抗器製造で培った「基盤技術」を活かし、お客様の技術・製品開発に「欠けたピース」があれば、まずお声を掛けていただける企業でありたいと考えています。そして、未来に向けた新たな価値をお客様と共創していきます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

コーア
KOA株式会社

代表取締役社長 花形 忠男

営業の概況

損益に関する状況

当第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）の世界経済は、アジアでは中国において個人消費や公共投資を中心に堅調に推移し、米国では企業部門の業績の回復や個人消費の増加、雇用情勢の改善等を背景に緩やかな拡大基調が続きました。欧州でも製造業を中心とした企業部門の改善や、堅調な個人消費により緩やかな回復基調が続いたことから、全体として景気は緩やかに持ち直してまいりました。また、我が国経済では個人消費の緩やかな回復や、輸出を中心とした企業業績の改善が進み、全体として景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、電子化の進行により自動車関連市場が拡大しており、アジアを中心に自動車、家電向け等が好調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めるとともに、将来に向けた研究開発投資を増加させてまいりました。

販売面におきましては、自動車向けや日本の産業機器向け、中国の家電向けに売上が増加したこと、為替が円安に振れたこと等により当第2四半期連結累計期間の売上高は257億48百万円（前年同期比38億1百万円増、17.3%増）となりました。

利益面におきましては、高付加価値製品の売上増加およびコストダウンの効果等により営業利益は26億41百万円（前年同期比13億74百万円増、108.4%増）、経常利益は

28億4百万円（前年同期比16億77百万円増、149.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億54百万円（前年同期比7億93百万円増、62.9%増）となりました。

資産に関する状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は746億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ、28億1百万円増加いたしました。主な要因としましては、売掛金等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7億58百万円増加いたしました。主な要因としましては、買掛金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.1%から79.0%となりました。

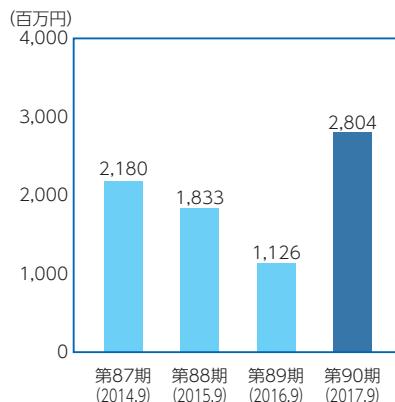
キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー23億43百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△14億49百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△6億65百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は182億68百万円となりました。

連結業績の推移 (第2四半期累計)

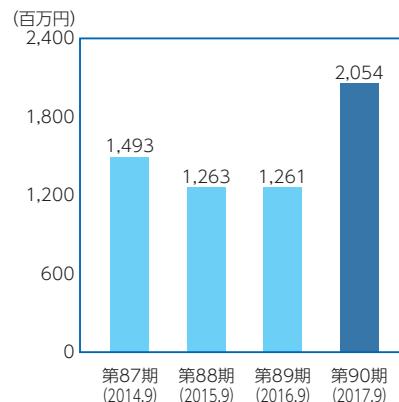
売上高



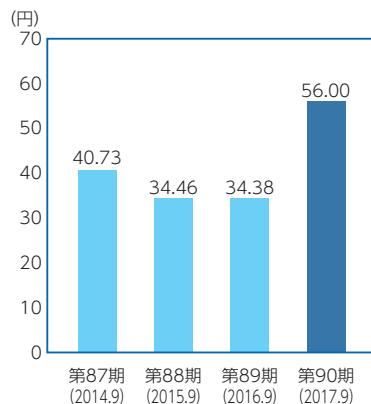
経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



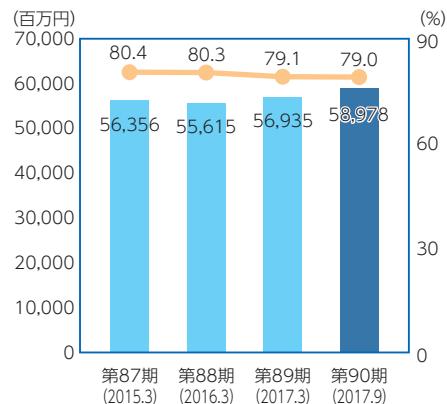
1株当たり四半期純利益



総資産



純資産／自己資本比率



連結決算の概要

売上高構成比



■ 抵抗器	87.6%
■ 安全部品	4.0%
■ IC及びIC関連機器	2.4%
■ 高周波インダクタ	2.1%
■ その他	3.9%



■ 自動車	38.9%
■ コンピュータ	11.8%
■ 家電製品	8.7%
■ AV機器	8.4%
■ 通信機器	8.4%
■ その他	23.8%



■ アジア	37.3%
■ 日本	33.9%
■ アメリカ	16.1%
■ ヨーロッパ	12.7%

四半期連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自: 2017年4月1日 至: 2017年9月30日	自: 2016年4月1日 至: 2016年9月30日
売上高	25,748	21,946
売上原価	17,209	15,350
売上総利益	8,538	6,595
販売費及び一般管理費	5,897	5,328
営業利益	2,641	1,267
営業外収益	325	240
営業外費用	163	381
経常利益	2,804	1,126
特別利益	0	705
特別損失	11	43
税金等調整前四半期純利益	2,792	1,787
法人税等	737	526
四半期純利益	2,054	1,261
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,054	1,261

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自: 2017年4月1日 至: 2017年9月30日	自: 2016年4月1日 至: 2016年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,343	2,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,449	△ 170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 665	△ 509
現金及び現金同等物に係る換算差額	116	△ 942
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	345	603
現金及び現金同等物の期首残高	17,923	16,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,268	17,212

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 2017年9月30日現在	前連結会計年度 2017年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	41,930	40,447
現金及び預金	19,563	19,379
受取手形及び売掛金	12,969	12,156
有価証券	1,220	1,214
たな卸資産	5,211	5,049
その他	2,965	2,646
固定資産	32,731	31,412
有形固定資産	23,241	22,404
無形固定資産	466	485
投資その他の資産	9,023	8,522
資産合計	74,661	71,859
(負債の部)		
流動負債	10,803	9,970
支払手形及び買掛金	4,473	4,184
短期借入金	232	237
その他	6,098	5,548
固定負債	4,879	4,953
退職給付に係る負債	2,204	2,286
その他	2,675	2,666
負債合計	15,683	14,924
(純資産の部)		
株主資本	57,694	56,173
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,185	9,185
利益剰余金	45,275	43,776
自己株式	△ 2,798	△ 2,821
その他の包括利益累計額	1,283	669
その他有価証券評価差額金	2,191	1,780
為替換算調整勘定	△ 515	△ 666
退職給付に係る調整累計額	△ 392	△ 444
非支配株主持分	—	92
純資産合計	58,978	56,935
負債純資産合計	74,661	71,859

KOAのホームページを
ぜひご覧ください。

www.koaglobal.com



- 製品情報
- KOAの技術
- 企業情報
- 株主・投資家情報
- 採用情報
- お問い合わせ

「株主・投資家情報」では詳しい
財務情報がご覧いただけます。



- IRニュース
- KOAからのメッセージ
- 財務・業績情報
- IRライブラリー
- 株式について
- 個人投資家の皆様へ
- トピックス
- IRカレンダー
- FAQ
- IRお問い合わせ

KOA IR

検索





「CEATEC JAPAN 2017」に出展しました

ブース全景

「つながる社会、共創する未来」をテーマとして「CEATEC JAPAN 2017」が10月3日（火）から10月6日（金）までの4日間、千葉県幕張メッセで開催されました。CEATEC JAPANはこれまでの家電見本市から、業界の垣根を越えたCPS¹⁾/IoT²⁾の総合展示会に生まれ変わりました。

KOAも従来のような新製品を中心とした展示から、これまで製品開発を通じて培ってきた厚膜技術・薄膜技術・セラミックス技術などの基盤技術を通じて、お客様と共に新たなビジネスを創出する機会と捉え、“お客様との共創”を意識した展示に一新しました。

KOAの基盤技術を具体的に示すイメージビデオの上映、厚膜技術・薄膜技術の応用例、アプリケーション開発を進めてきたWindgraphy（風の見える化技術）、北九州研究所で開発を進めている傾斜センサなどを展示し、これまでお付き合いのなかった異分野・異業種の方々とも多くの商談の機会を得ることができました。

- 1) CPS (Cyber Physical System)：インターネットなどの仮想空間と現実社会をつなぐシステム。
- 2) IoT (Internet of Things)：あらゆるものがインターネットにつながる社会。第4の産業革命とも言われている。

Windgraphy

KOAの温度センサおよび風速センサ技術を応用した“Windgraphy”と呼ぶ「風の見える化」技術を、今回は大型パネルを3面使い、大々的にデモンストレーションを行いました。Windgraphyについてより一層理解を深めていただき、お客様と共に新たなビジネスを創出するためプレゼンテーションを実施し、多くの来場者の注目を集めました。

また、異業種とのコラボレーション事例の展示も行いました。ひとつは三次元仮想空間（3D VR）ゴーグルと風センサを組み合わせた

展示で、スティックの先に付いた風センサに息を吹きかけると、息の強弱に応じたシャボン玉が仮想空間に出現し、まるで本当にシャボン玉を吹いているような錯覚に陥ります。もうひとつは特殊照明機器への応用で、照明に風センサを組み込み、LEDの光が風できらめくシャンデリアを展示しました。

このように自由な発想でWindgraphyの発展性を示すことにより、新たな可能性をお客様と創出していきます。



Windgraphyのプレゼンテーションステージ



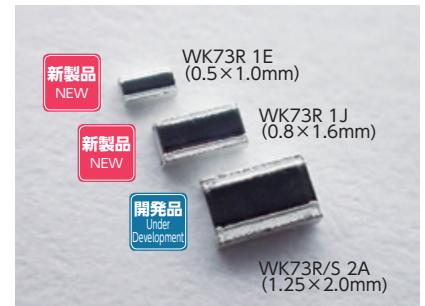
3D VRゴーグルを装着したデモ

展示品のご紹介

長辺電極角形チップ抵抗器 WK73R/S 1E/1J/2A（新製品/開発品）

スマートフォンやスマートウォッチをはじめ小型電子機器では高機能化に伴い高密度実装化が極限まで進み、電子部品の小型化要求がますます強くなっています。チップ抵抗器において、同じ定格電力でチップサイズの小型化を可能とする長辺電極タイプのニーズが強くなっています。

今回開発したWK73シリーズの小型品1E/1J/2Aは、通常の短辺電極タイプと比較して同じ定格電力でチップサイズをおよそ1/5にすることができ、小型電子機器の小型化に貢献します。



「おてんとうさま」活動

環境 マネジメント システム

KOAグループでは、KOAを支えてくださっている人たち（株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球）との信頼関係の構築を企業の使命と考え、地球との調和を図る「おてんとうさま」活動を展開しています。

「おてんとうさま」は、「お天道様に堂々と胸を張って報告できる活動をしよう」という思いを込めて、ISO14001環境マネジメントシステムにつけた名称です。

おてんとうさま活動長期目標 「2020社会環境目標」

KOAグループでは、2016年度から「2020社会環境目標」5か年計画をスタートしました。

持続可能な社会への貢献を目指し、2030年までの長期視点で3つの主要課題を捉え、活動しています。

持続可能な社会への3つの主要課題

課題1

事業の拡大や変化に伴う環境負荷の増大を抑制する

課題2

持続可能な社会に向けたものづくりを追求する

課題3

時代の変化に対応した製品・活動・サービスを追求する

課題1・3への対応 : 環境変化に適応した製品

●耐硫化学品による変化する自然環境への適応

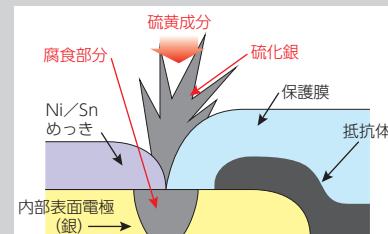
近年PM2.5に代表される大気汚染の影響は、人体や自然環境だけでなく電子機器にも及んでいます。汚染物質の中でも硫酸酸化物は、銀を使用する抵抗器に作用し、硫化による断線や抵抗値増大などの可能性を高めます。この問題への対応として、悪化した大気環境下で使用する空調機器や自動車などで長期保証の要求が高まってきました。

KOAでは、特性の優れた耐硫化学品を2011年にリリースし普及に努めてきました。2016年には材料特性上実現が難しいといわれた低抵抗領域でもいち早く製品を開発し、厚膜チップ抵抗器のあらゆるタイプで耐硫化学品が揃うラインナップを実現しています。また、急激に高まる需要増加に応えるべく、製品をお客様に素早く供給できるようアジア地域での生産・供給体制をこの一年間で整備しました。

耐硫化学品に代表される長期保証への対応は、故障による廃棄物発生を抑制することにも繋がります。KOAでは持続可能な社会に向けて変化する市場環境を先取りしながら、製品の開発や供給体制の整備等の面でも社会に貢献していきます。

硫化とは

内部電極に銀を使用した厚膜チップ抵抗器などで発生する現象です。保護膜と外部電極の隙間から入り込んだ硫黄と抵抗器の内部電極の銀が反応して硫化銀（絶縁物）となる現象を硫化といい、抵抗器が断線する現象を厚膜チップ抵抗器の硫化断線といいます。



会社概要・株式の状況 (2017年9月30日現在)

会社概要

社名	コーア KOA株式会社 (KOA CORPORATION)
所在地	本社 〒399-4697 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016番地 KOAパインパーク内アースウイング TEL : 0265-70-7171 (代表) (登記上の本店)
創立	長野県伊那市荒井3672番地 1940年3月10日 (昭和15年)
資本金	6,033百万円
事業内容	各種電子部品の開発・製造・販売

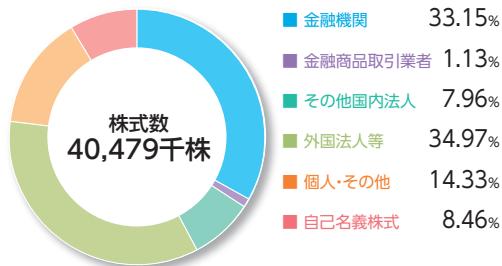
取締役及び監査役

代表取締役会長	向山 孝一
代表取締役社長	花形 忠男
常務取締役	深野 香代子
取締役	百瀬 克彦
取締役	野々村 昭
取締役	山岡 悦二
取締役	小嶋 敏博
※取締役	マイケル・ジョン・コーバー
※取締役	北川 徹
常勤監査役	遠藤 和夫
監査役	五味 正志
※監査役	上杉石 哲郎
※監査役	重宗 信行

(注) ※印の取締役及び監査役は社外役員であります。

株式の分布状況

【所有者別持株比率】



株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	40,479,724 株
株主総数	5,278 名

上場証券取引所

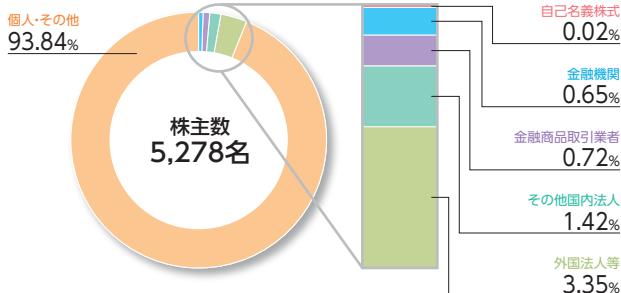
東京証券取引所 市場第一部
名古屋証券取引所 市場第一部

大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
CREDIT SUISSE AG	3,471,200	9.37
日本生命保険相互会社	2,226,650	6.01
株式会社八十二銀行	1,832,400	4.94
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,452,100	3.92
CREDIT SUISSE AG SINGAPORE TRUST A/C FOR PHYCOMP HOLDING B.V.	1,189,700	3.21
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,152,400	3.11
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,000,000	2.70
GOVERNMENT OF NORWAY	886,738	2.39
BANK JULIUS BAER AND CO. LTD. SINGAPORE CLIENTS	871,900	2.35
日本電気株式会社	868,333	2.34

(注) 1. 当社は、自己株式3,424,732株を保有しておりますが、上記には記載していません。
なお、自己株式には、従業員持株ESOP信託が保有する当社株式350,400株を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

【所有者別株主比率】



本社・技術拠点

本 社 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内アースウイング
〒399-4697 ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

経営管理インシアティブ

経営戦略センター ☎ 0265 (70) 7173
FAX 0265 (70) 7992

総務センター ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

人事教育センター ☎ 0265 (70) 7177
FAX 0265 (70) 7711

知的財産センター ☎ 0265 (70) 7179
FAX 0265 (70) 7712

情報システムセンター ☎ 0265 (70) 7275
FAX 0265 (70) 7276

CSR推進センター ☎ 0265 (70) 7065
FAX 0265 (70) 7994

技術インシアティブ

☎ 0265 (70) 7175
FAX 0265 (70) 7712

伊 那 事 業 所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

West Wing 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
West Wing 〒399-4511

品質保証インシアティブ ☎ 0265 (73) 9156
FAX 0265 (78) 2128

ハローウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内 〒399-4697

ものづくりインシアティブ
生産戦略センター ☎ 0265 (79) 1481
FAX 0265 (79) 1409

北九州研究所 北九州市若松区ひびきの2-1
北九州学術研究都市
産学連携センター408号室
〒808-0135 ☎ 093 (883) 8226
FAX 093 (883) 8251

営業拠点

東洋ビジネスフィールド 横浜市港北区新横浜2-13-13
KM第一ビルディング2F
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1800
FAX 045 (476) 1809

営業支援センター ☎ 045 (476) 1800
FAX 045 (476) 1809

物流センター 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
South Wing 〒399-4511 ☎ 0265 (76) 9110
FAX 0265 (76) 9138

むさし野工房 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

販売インシアティブ ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

国際営業センター ☎ 042 (336) 5755
FAX 042 (336) 5353



(各営業所)

仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡2-4-22仙台東口ビル8F
〒983-0852 ☎ 022 (292) 3303
FAX 022 (292) 6606

水戸営業所 茨城県ひたちなか市足崎字西原1445-31
〒312-0003 ☎ 029 (273) 4651
FAX 029 (274) 8824

高崎営業所 群馬県高崎市和田町2-3東邦ビル4F 401号室
〒370-0847 ☎ 027 (320) 8760
FAX 027 (320) 8766

むさし野営業所 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5757
FAX 042 (336) 5353

東京営業所 横浜市港北区新横浜2-13-13KM第一ビルディング2F
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1820
FAX 045 (476) 1814

伊那営業所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

静岡営業所 静岡県駿河区馬淵3-2-25 TKビル5F
〒422-8063 ☎ 054 (282) 5166
FAX 054 (282) 5466

名古屋営業所 名古屋市長区社台3-230ランドビル4F
〒465-0092 ☎ 052 (774) 2821
FAX 052 (774) 2891

大阪営業所 大阪市淀川区西中島7-1-5辰野新大阪ビル6F
〒532-0011 ☎ 06 (6885) 0822
FAX 06 (6885) 6388

西山工場 長野県伊那市西箕輪2445
〒399-4501 ☎ 0265 (73) 7166
FAX 0265 (73) 6112

MINOWAウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 8471
FAX 0265 (79) 7079

中央工場 長野県上伊那郡南箕輪村5061
〒399-4511 ☎ 0265 (77) 3513
FAX 0265 (72) 4397

七久里の社 長野県下伊那郡阿智村春日1088-1
〒395-0301 ☎ 0265 (45) 1711
FAX 0265 (45) 1717

匠の里 長野県飯田市桐林2441-1
〒399-2565 ☎ 0265 (26) 7701
FAX 0265 (26) 7732

国内グループ会社

興亜エレクトロニクス株式会社

長野県下伊那郡阿南町西条733 〒399-1504
☎ 0260 (22) 2261 FAX 0260 (22) 3356

興亜販売株式会社

東京都千代田区神田須田1-7-9VORT秋葉原maxim3F 〒101-0041
☎ 03 (3255) 5521 FAX 03 (3251) 7648

真田KOA株式会社

長野県上田市真田町長5688-6 〒386-2201
☎ 0268 (72) 3770 FAX 0268 (72) 8231

鹿島興亜電工株式会社

石川県鹿島郡中能登町武部は部11 〒929-1802
☎ 0767 (76) 1111 FAX 0767 (76) 0500

日本電子応用株式会社

富山県砺波市矢木137 〒939-1317
☎ 0763 (33) 5700 FAX 0763 (33) 5755

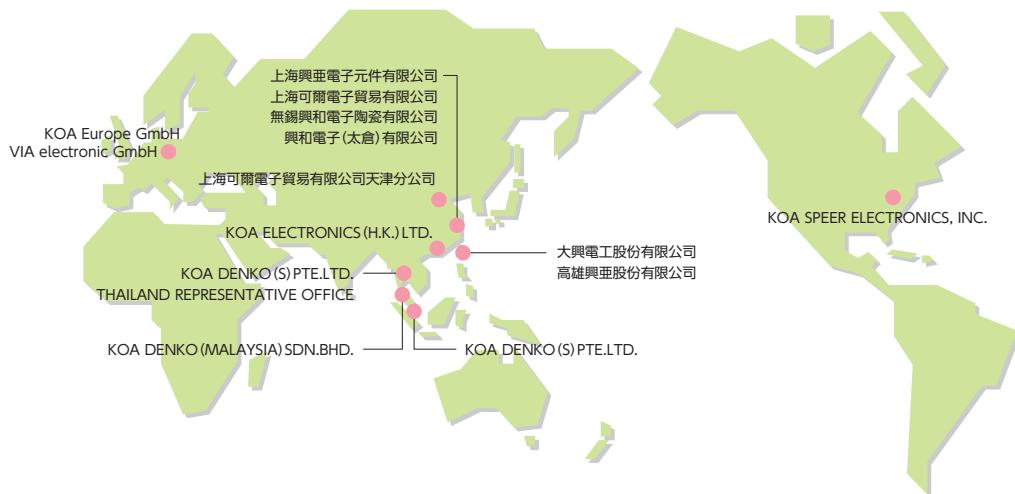
興亜化成株式会社

長野県伊那市御園180-2 〒396-0022
☎ 0265 (72) 7264 FAX 0265 (76) 0006

生産拠点

イーストウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 9080
FAX 0265 (79) 9079

箕輪工場 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8633
〒399-4601 ☎ 0265 (70) 5390
FAX 0265 (79) 8980



海外の拠点

アメリカ/KOA SPEER ELECTRONICS, INC.

199 BOLIVAR DRIVE BRADFORD PA
16701 USA
☎ (1) 814-362-5536
FAX (1) 814-362-8883

ドイツ/KOA Europe GmbH

KADDENBUSCH 6
D-25578 DÄGELING ITZEHOE GERMANY
☎ (49) 4821-89890
FAX (49) 4821-898989

ドイツ/VIA electronic GmbH

ROBERT-FRIESE-STRABE 3, 07629 HERMSDOLF, GERMANY
☎ (49) 036601-9298101
FAX (49) 036601-9298100

マレーシア/KOA DENKO(MALAYSIA)SDN.BHD.

LOT 7,8&9 BATU BERENDAM, FTZ
75350 MELAKA, MALAYSIA
☎ (60) 6-2328031
FAX (60) 6-2313171

シンガポール/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

72 BENDEMEER ROAD #06-28
LUZERNE SINGAPORE 339941
☎ (65) 63395151
FAX (65) 63398556

タイ/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

THAILAND REPRESENTATIVE OFFICE
38 Q.HOUSE CONVENT BLDG.7TH FLOOR
UNIT 7CD. CONVENT RD.,SILOM, BANGRAK,
BANGKOK 10500 THAILAND
☎ (66) 2632-0382
FAX (66) 2632-0903

中国/上海興亞電子元件有限公司

中国上海市漕河涇新興技術開發区桂平路581号
☎ (86) 21-64850723
FAX (86) 21-64852960

中国/上海可爾電子貿易有限公司

中国上海市漕河涇新興技術開發区桂平路581号
☎ (86) 21-64320101
FAX (86) 21-64320083

中国/上海可爾電子貿易有限公司天津分公司

中国天津市和平区南京路219号天津中心8楼823室
☎ (86) 21-64320101
FAX (86) 21-64320083

中国/無錫興和電子陶瓷有限公司

中国江蘇省宜興市和橋鎮西鋤村向山路1号
☎ (86) 510-87871645
FAX (86) 510-87871626

中国/興和電子(太倉)有限公司

中国江蘇省太倉市太倉經濟開發区洛陽東路77号
☎ (86) 512-53561111
FAX (86) 512-53561600

香港/KOA ELECTRONICS(H.K.)LTD.

UNIT 2315, METROPOLIS TOWER, 10
METROPOLIS DRIVE HUNGHOM,
KOWLOON, HONG KONG
☎ (852) 2492-6918
FAX (852) 2492-7398

台湾/大興電工股份有限公司

中華民國台北市南京東路1段34号平安大樓11樓
☎ (886) 2-25214166
FAX (886) 2-25641859

台湾/高雄興亞股份有限公司

中華民國高雄市楠梓加工出口区開發路17之2号
☎ (886) 7-363-4157
FAX (886) 7-363-4543

対話を深めていくために

株主の皆様との対話を深める最初の一步として、昨年6月、株主の皆様アンケートにご協力いただきました。改めて感謝申し上げます。KOAでは、皆様との対話をさらに深めていくことを目指して、動画によるKOAの企業価値についてのご紹介と、第2回アンケートの実施を予定しております。

2017年12月	動画<プロローグ編> 公開
2018年6月 (予定)	動画<本編> 公開 第2回アンケート 実施

KOAの企業価値についての動画<プロローグ編>

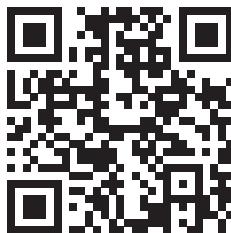
KOAの企業価値の源泉は「創業のビジョン」「4つの価値観」に基づいて「5つの主体との信頼関係」を構築し続けることにあります。私たちは、このKOAの企業価値について、ご理解・ご共感してくださるKOAファンの輪が広がってほしいと考えております。

そこでこのたび、KOAの取り組みをお伝えする動画を作成することにいたしました。

2017年12月にプロローグ編を公開。続いて2018年6月に本編として、5つの主体それぞれに対する取り組みを紹介する動画を公開する予定です。

動画はホームページ上で公開されます。どなた様でもご覧いただけますので、ぜひ一度ご視聴いただければ幸いです。

<http://www.koaglobal.com/ir/surveyinfo>



第2回アンケート

第2回アンケートでは、より多くの方からご回答をいただけるよう、対象者の拡大やホームページ上からの回答などを予定しております。

対象者の拡大については、株主の皆様アンケート回答とは別個に、将来の株主となっただけの皆様にも回答いただけるようにアンケート方式を用意しております。また、アンケートの回答はホームページから行えるように準備をしておりますので、より手軽にお答えいただけるようになります。

第2回アンケートは、2018年6月を予定しております。ぜひ皆様のお声をお聞かせください。

KOAはこれからも、よりわかりやすく、よりたくさんの方と、対話を深めていくことで企業価値を高めてまいります。今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式の手続きに関するご案内

●特別口座で株式をご所有の株主の皆様へ

株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、ご所有の株式を証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株主様につきましては、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」を開設させていただいております。しかしながら、特別口座の株式につきましては、特別口座のままでは売買ができませんので、特別口座から証券会社口座への振替等をお願いいたします。

▶特別口座に記録されているかどうかのご確認方法について

下記、三菱UFJ信託銀行証券代行部までお問い合わせください。

▶特別口座から証券会社口座への振替方法について

特別口座に記録されている株式を市場にて売却される際には、証券口座へ振替のお手続きが必要となります。あらかじめ証券会社に株主様の口座を開設いただき、振替申請を行っていただきますようお願いいたします。

※すでに株主様が証券会社に口座をお持ちの場合は「② → ③」の手順のみとなります。



▶証券会社口座への振替以外に、売買を行う方法について（単元未満株式に限る）

当社は単元（100株）未満株式の買取・買増制度を採用しております。特別口座に記録された単元未満株式について当社へ買取または買増請求を行うことができますので、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。なお、買増請求を行っていただき単元（100株）株式にされても、特別口座では株式の売買ができませんので、証券会社口座を開設され、証券会社に振替えたうえで、単元株式になるようご請求※いただくことをおすすめいたします。

※証券会社口座に振替後のお手続きにつきましては、口座を開設された証券会社にご依頼ください。

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社が市場価格で買取らせていただく制度です。

買増制度

ご所有の単元未満株式と併せて1単元株式（100株）となるように、株主様に当社から不足分の株式を市場価格でご購入いただく制度です。

〈具体例〉

株主様が現在70株をご所有の場合、当社を通じて30株をご購入いただき、合計100株とすることができます。



●お問い合わせ先

特別口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

（連絡先）※

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

電話 0120-232-711（通話料無料）

（郵送先）

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

（窓口によるお取り次ぎについて）

三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店においても受付けております。

※株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、平成29年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

年間IRカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表	● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算		
株主総会	● 招集通知発送			● 定時株主総会								
配当金支払	● 期末配当						● 中間配当					
事業報告書	● 事業報告書発送						● 中間事業報告書発送					

IRのお問い合わせ先はこちらです

電話：0265-70-7171

FAX：0265-70-7711

KOA株式会社

経営管理イニシアティブ総務センター

ホームページ内「お問い合わせ」

<https://www.koaglobal.com/contact/othersForm>

表紙の絵「大鹿村逆サイチョウ」

山峡の大鹿村でもひとときわ標高の高い入沢井集落の、小さなお堂の脇に立ちます。地面に向かって枝が伸びる様子からその名がつけました。樹齢は900年余、毎年新緑や紅葉の頃には山里の風景を彩り、その暮らしに寄り添ってきました。(長野県下伊那郡大鹿村)



絵：今村由男
長野県生まれ。日本版画協会会員

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.koaglobal.com ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

